

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第4回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,900 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して、区民の一体感を醸成する。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。 ・大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合奏、合唱、芸能、ダンスの団体の発表の場として、また、西区にちなんだ多様なアート作品展示により、西区の宝を共有するイベントを開催した。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><音楽・芸能部門> 平成28年10月23日(日)10:00～16:05 黒崎市民会館ホール 【出演団体】16団体、320人 <ul style="list-style-type: none"> 《合奏》新通ジュニアウインドアンサンブル、日本文理高校吹奏楽部、新潟大学吹奏楽部、西内野コミ協吹奏楽団、新潟ドルチェ・マンドリンアンサンブル 《合唱》小針中学校合唱部、新潟国際情報大学合唱部、コーラスたまたま箱 《芸能》笠木小学校笠木樽砧、五十嵐中学校箏曲部、新潟楽所 《ダンス》ハラウプアアロアロ、黒Dan、新潟民謡扇寿会 《特別ゲスト》新潟大学音楽科宇野哲之、ルヴォワール </p> <p><アート展示部門> 平成28年10月22日(土)12:00～17:00、10月23日(日)9:00～16:05 黒崎市民会館ホワイエ等 【作品内容】 <ol style="list-style-type: none"> ①屋外彫刻などによる空間演出(新潟大学教育学部彫刻ゼミ) ②区内職人等による工芸作品 ③西川絵画ポスターコンクール入選作品 ④西区ふれあいカレンダーのイラスト原画及び公募写真 </p> <p>【来場者】:延べ846人</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【地域課題の抽出とその解決策】 西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されており、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、区民の力、区民の宝を共有するため、西区で音楽芸能活動及びアート作品の制作に取り組んでいる団体の発表の場を創出し、区民の一体感を醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】 ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:354名(有効回答率41.8%) ➤アートフェスティバルはいかがでしたか [とても良い…64.7%, まあまあ良い…15.5%, ふつう…5.4%, やや不満…0%, 不満…0%, 無回答…14.4%]</p> <p>【評価(成果)】 ・アンケートにおいて、全数回答ではないものの、不満意見が無く、高い満足度と継続の要望が多く寄せられた。 ・広報チラシ印刷配布の見直しにより、経費削減を行う一方で、アート展示など企画内容の充実を図り、来場者数の増加に繋げることができ、高い公益性と実効性が得られた。 ・プログラムの構成については、プロのゲストによる特別演奏をはじめ、どの時間帯から鑑賞しても楽しめるようなジャンルを織り交ぜた編成とし、来場者から好評価を得られた。 ・バルーンアーチによる会場装飾により、明るい雰囲気と盛り上げを創出することができた。 ・前回の課題であった休憩が多いとの意見に対しては、出演団体数を増やしたことで、また効率の良い舞台転換に努めることで更なる改善を図った。</p> <p>【課題】 ・来場者の年齢層について、若い世代の参加も進み前回に比べ改善が図られたものの、幅広い世代の区民が一体となって楽しんでいただけるよう、引き続き企画内容の充実に向けて取り組んでいく必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ・今後も出演団体の参加意欲に繋がるような発表の場として開催を継続していく。また、今回新たに実施したアート展示についても総じて好評であり、次回に向けて一層の内容充実に努めていく。 ・来場者により一層楽しんでいただけるよう、スタッフのおもてなし講習会の開催を検討する。</p>
備考	